

子ども会育成指導者地域別研究協議会

亀戸地区

○ 「子ども会を発展させるためには
ジュニアリーダー、育成者の力が必要」



会場：亀戸文化センター

子ども会とは

- ◆子ども会は、就学前3年程度の幼児から高校3年生年齢相当程度までを構成員とし、地域を基盤とした異年齢集団。
- ◆子ども会は、仲間と活動を共有することによって、より望ましい成長を意図したコミュニティー活動。
- ◆子ども会は、子どもの成長の過程で、遊びを通じて社会の一員として必要な知識、技能、および態度を学ぶ場。
- ◆子ども会は、遊びの特徴をとらえ、健全な仲間づくりをすすめる、心身の成長発達に大切な活動を促進助長することが目的。

今を生きる子どもの姿

【個人】

- 考える（思考能力）の低下。
- 言葉遣いの乱れ。
- 友人関係、親、大人に気を使う。
- 小中高生による暴力行為。（より低年齢化）
- 責任感の欠如。

【環境的・社会的要因】

- 共働きによる親との時間減少。
- 孤独を感じるこどもたちの増加。
- 仲間や親とのコミュニケーションができない。
- 競争社会の圧迫。
- 遊び場の減少、遊び方の変容。



「なりたい」と「したい」の違い

▶ 「なりたい」

- ・ 弁護士
- ・ 教師
- ・ キャビン
アテンダント
- ・ パン屋
- ・ 看護師
- ・ 政治家

○日本固有
まず職種 ⇒ 理由

▶ 「したい」

- ・ 人の弁護をしたい
- ・ こどもたちに教えたい
- ・ お客様の接客をしたい
- ・ おいしいパンを
作りたい
- ・ 病気をなおしたい
- ・ 国を立て直したい

○文化の違い（欧米圏）
まず理由 ⇒ 職種

子ども会に必要なもの

- こども
- 資金
- 場所
- 大人（育成者）
- 指導者
- 企画、計画
- 保護者
- 熱意

順番

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

要因

- ① 活動の低迷化
- ② 活動の場の欠如
- ③ 活動の資金不足
- ④ 専門指導者等不足
- ⑤ 社会的認知不足
- ⑥ 少子化

理由

- 行事のマンネリ化
- 場所の確保困難
- 会費収入の減少
- 指導者等確保が困難
- 活動の認知不足
- 少子化対策の出遅れ

子ども会が低迷する要因

これからの子ども会活動に求められるもの

- **活動の目的を明確にすること**
- **理解を得た育成者を増やすこと**
- **負担にさせないジュニアリーダーの活用**
- **子どもひとりひとりを見守る環境づくり**

子ども会を活性化させるには

- 協力してもらえる大人の仲間を増やす。
- 異業種の指導者、支援者を登用する。
- 明確な子ども会運営のテーマを考える。
- 地域にあった活動を心がける。
- 地元企業と手をつなぐ。
- マンション自治会などに声をかける。
- 全国子ども会連合会などの主催行事に参加する。
- こどもに対する知識を身につける。
- 無理をしないが無理をする。
- なによりも「活性化する」という覚悟が必要。

育成者を確保する方法①

- 声掛け

「こんど役員になってください」などと声をこちらから掛ける。その必要性があるということ。ふだんから足しげく通って、アンテナを張っておくこと。どこで新しい発見があるかもしれない。

育成者を確保する方法②

- つばつけ（くすぐり）

「お宅のご主人、ビデオ撮影がお上手なんですってねえ。今度の運動会の際にお願いしますよお」と引っ張り込む。人は褒められることに抵抗はないと思う。行事が終わったあとも役割（アルバムの作成など）をつけていつのまにか育成者へ。

育成者を確保する方法③

- 感性への訴えかけ

- ① 理論的

子ども会の必要性、育成者の重要性

- ② 義理人情に訴えかける

- ③ メリットを掲げる

わが子を知ることができる
社会参加を促すことができる
友達ができる

ジュニアリーダー (JL/Junior leader)



- ◆中高校生による年少リーダーたちの集団。
- ◆江東区では、9地区に分かれて活動をしている。
- ◆こどもたちと大人（育成者）をつなぐパイプ役。
- ◆ゲームなどの実技指導、キャンプや地域行事の企画立案から実施。
- ◆主な活動は、
 - ①区主催行事
 - ②定例会
 - ③研修会

ジュニアリーダーが抱える課題

- 学校、習いごと、部活動、PB
圧倒的な経験不足
- 親の理解
- 大人（育成者）との付き合い方
- ジュニアリーダーの理解度
- こどもたち（対象者）の理解

※PB＝プライベート

ま と め

- ・ **子ども会の目標を持つこと**
- ・ **ジュニアリーダーを育てること**
- ・ **大人（育成者）が楽しむこと**



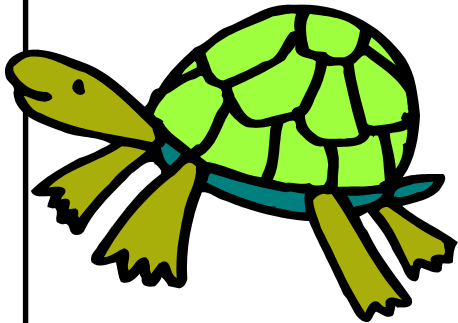
プロフィール



- ◆古澤芳彦（ふるさわよしひこ）
- ◆江東区青少年センター勤務（非常勤職員）
- ◆東北福祉大学卒業
- ◆墨田区ジュニアリーダーを経験
- ◆レクリエーション指導・支援者
- ◆165cm、〇〇〇kg
- ◆趣味：釣り、ダーツ、野球etc.
- ◆好きな言葉：高杉晋作「面白きこともなき世を面白く」
- ◆好きな芸能人：長渕 剛
- ◆愛読書：高橋 歩 「人生の地図」

《おまけ》 唱歌 浦島太郎 歌 詞

- ▶ むかしむかし浦島は
助けた亀に連れられて
龍宮城へ来て見れば
絵にもかけない美しさ
- ▶ 乙姫様のごちそうに
鯛やひらめの舞踊り
ただ珍しく面白く
月日のたつのも夢のうち



- ▶ 遊びにあきて気がついて
おいとまごいも そこそ
こに
帰る途中の楽しみは
みやげにもらった玉手箱
- ▶ 帰って見れば こはいか
に
元居た家も村も無く
みちに行きあう人々は
顔も知らない者ばかり
- ▶ 心細さにふた取れば
あけて悔しき玉手箱
中からぱっと白けむり
たちまち太郎はおじいさ
ん